

# 工業生産指数月報

(経済産業省生産動態統計調査・神奈川県工業生産統計調査等結果 令和2年基準)

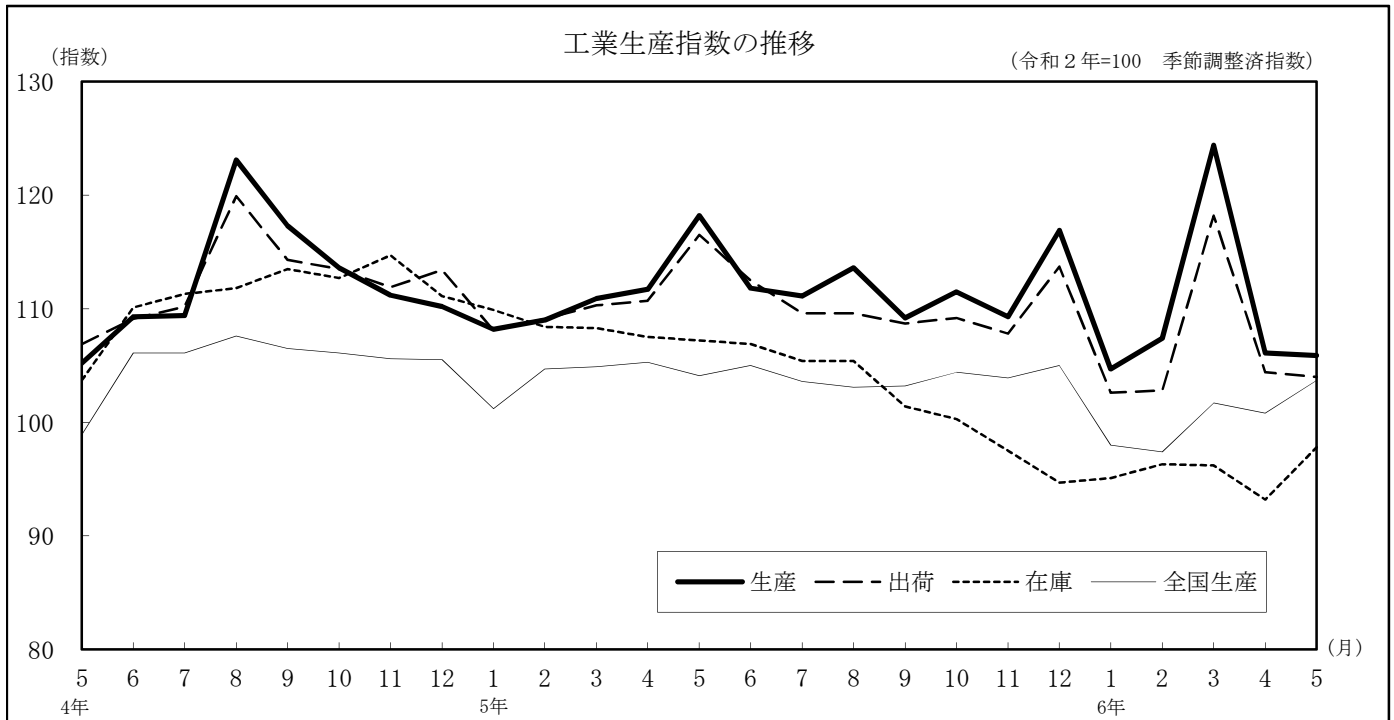
## 令和6年5月分(速報)

—生産指数は前月比△0.2%と2か月連続して低下—

- ・生産指数(季節調整済指数)は105.9で前月比0.2%低下し、2か月連続して低下した。前年同月比(原指数)では10.5%低下し、2か月連続して低下した。
- ・出荷指数(季節調整済指数)は104.0で前月比0.4%低下し、2か月連続して低下した。
- ・在庫指数(同)は97.8で前月比4.9%上昇し、3か月ぶりに上昇した。

(令和2年=100)

項目	季節調整済指数				原指数					
	神奈川県		全国		神奈川県			全国		
	指数	対前月増減率%	指数	対前月増減率%	指数	対前月増減率%	対前年同月増減率%	指数	対前月増減率%	対前年同月増減率%
生産	105.9	△0.2	103.7	2.9	99.2	△2.3	△10.5	97.0	△3.7	0.4
出荷	104.0	△0.4	103.5	3.5	94.3	△4.9	△10.7	94.7	△4.0	0.9
在庫	97.8	4.9	103.5	1.1	98.9	9.0	△8.8	104.3	3.6	△1.9



# 概

# 要

## <生産>

① 生産指数（季節調整済指数）は105.9で前月比0.2%低下し、2か月連続して低下した。全国の製造工業指数（同）は103.7で前月比2.9%上昇した。

また、原指数は99.2で前年同月比10.5%低下し、2か月連続して低下した。

② 業種別にみると、半導体製造装置や食料品加工機械などが減少した生産用機械工業（前月比40.3%低下）や、ガソリンなどが減少した石油・石炭製品工業（同16.1%低下）など5業種が低下した。

また、普通トラックなどが増加した輸送機械工業（前月比7.4%上昇）など15業種が上昇した。

## <出荷>

① 出荷指数（季節調整済指数）は104.0で前月比0.4%低下し、2か月連続して低下した。

また、原指数は94.3で前年同月比10.7%低下し、2か月連続して低下した。

② 業種別にみると、半導体製造装置や食料品加工機械などが減少した生産用機械工業（前月比32.6%低下）や、ガソリンなどが減少した石油・石炭製品工業（同15.5%低下）など4業種が低下した。

また、分解ガソリンなどが増加した化学工業（前月比8.3%上昇）など16業種が上昇した。

③ 特殊分類別（財別）にみると、資本財、耐久消費財が低下し、生産財、非耐久消費財、建設財が上昇した。

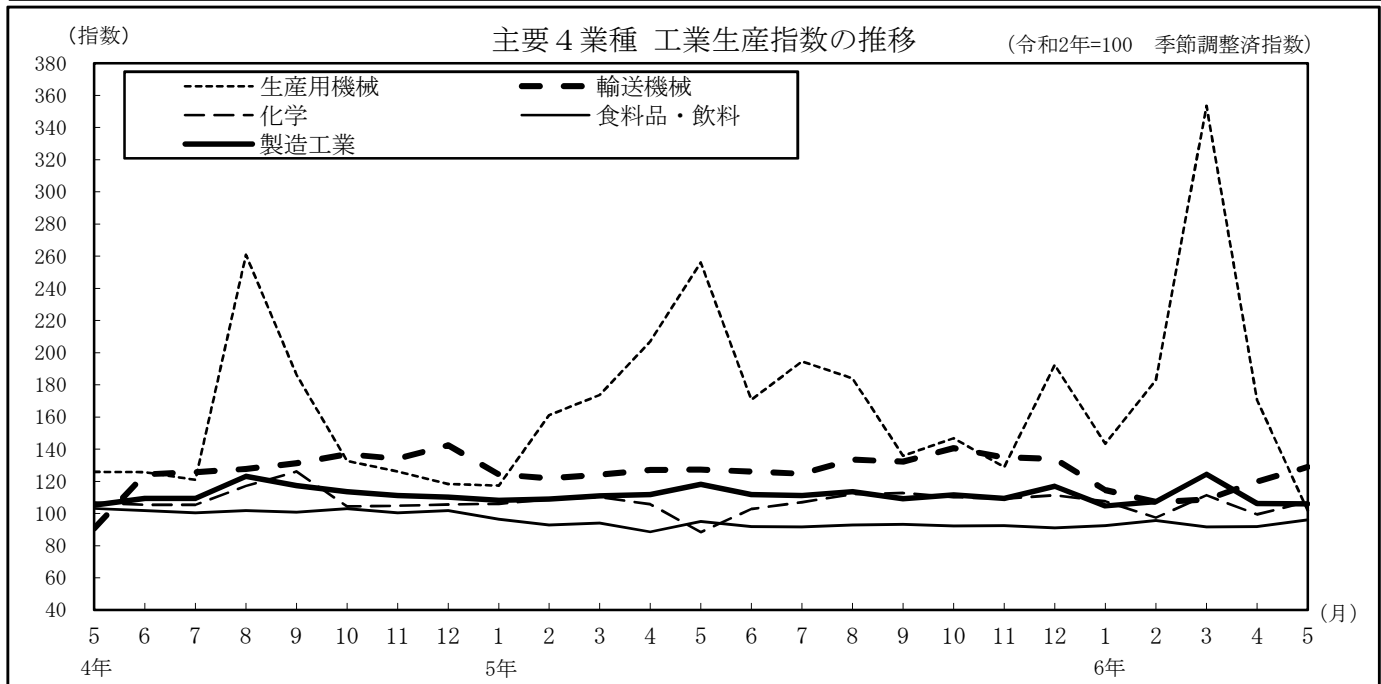
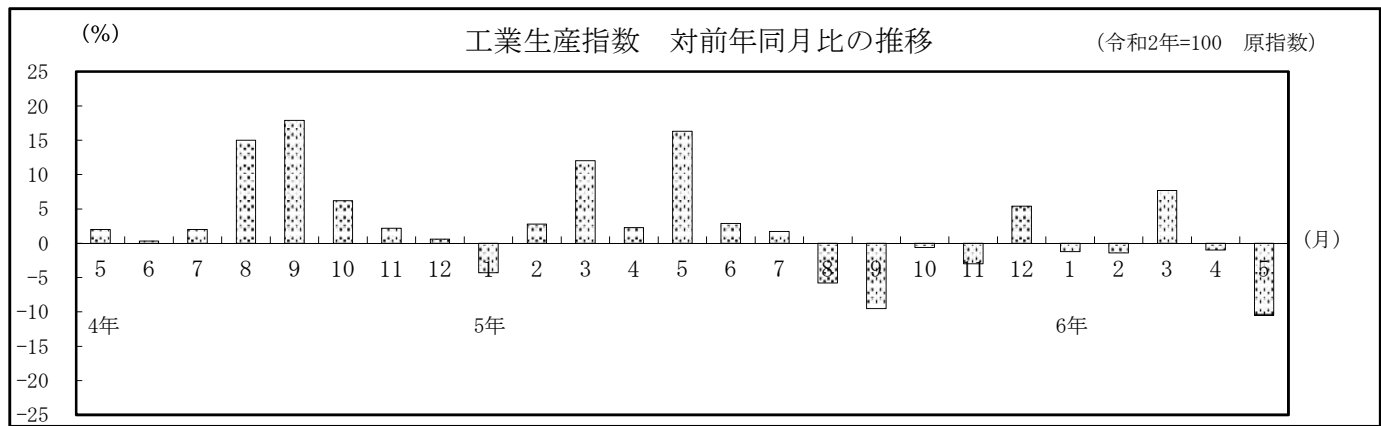
## <在庫>

① 在庫指数（季節調整済指数）は97.8で前月比4.9%上昇し、3か月ぶりに上昇した。

また、原指数は98.9で前年同月比8.8%低下し、12か月連続して低下した。

② 業種別にみると、普通トラックや小型トラックなどが増加した輸送機械工業（前月比56.0%上昇）や、ガソリンなどが増加した石油・石炭製品工業（同23.4%上昇）など8業種が上昇した。

また、合成洗剤などが減少した化学工業（前月比2.7%低下）など9業種が低下した。



主要業種の動向

(1) 生産 季節調整済指数 105.9 対前月増減率 △0.2% 上昇15業種、低下5業種

業 種		対前月増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	輸送機械工業	7.4	1.39	増	普通トラック、エンジン(自動車用)、シャシー・車体部品など
				減	普通乗用車、小型トラック、けん引車など
	化学工業	7.9	1.25	増	医薬品、分解ガソリン、化粧品など
				減	合成洗剤、漂白剤、エチレングリコールエーテルなど
	電気機械工業	13.4	0.68	増	自動車用照明器具、非標準変圧器、交流電動機など
				減	電力変換装置、避雷装置、開閉制御装置など
食料品・飲料工業	4.7	0.57	増	果実酒、清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料など	
			減	ビール・発泡酒、あめ菓子、肉製品など	
汎用機械工業	9.1	0.41	増	油圧機器、汎用内燃機関、一般用蒸気タービンなど	
			減	自動調整弁、真空ポンプ、ポンプなど	
低	生産用機械工業	△40.3	△5.73	増	プラスチック加工機械、機械プレス、ダイカストマシンなど
				減	半導体製造装置、食料品加工機械、個装・内装機械など
下	石油・石炭製品工業	△16.1	△0.61	増	精製及び混合原料油、アスファルト、液化石油ガス
				減	ガソリン、軽油、ナフサなど

(2) 出荷 季節調整済指数 104.0 対前月増減率 △0.4% 上昇16業種、低下4業種

業 種		対前月増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	化学工業	8.3	1.00	増	分解ガソリン、医薬品、エチレンなど
				減	パラキシレン、写真フィルム、アクリロニトリルなど
	電気機械工業	15.5	0.70	増	自動車用照明器具、非標準変圧器、リチウムイオン蓄電池など
				減	電力変換装置、避雷装置、開閉制御装置など
	食料品・飲料工業	4.9	0.53	増	ビール・発泡酒、果実酒、炭酸飲料など
				減	あめ菓子、肉製品、小麦粉など
昇	電子部品・デバイス工業	19.0	0.53	増	レーザダイオード、電子回路実装基板、電子回路基板など
				減	コネクタ、抵抗器、サイリスタなど
低	輸送機械工業	0.6	0.16	増	エンジン(自動車用)、シャシー・車体部品、特装ボデーなど
				減	普通トラック、普通乗用車、小型トラックなど
下	生産用機械工業	△32.6	△3.48	増	プラスチック加工機械、機械プレス、ダイカストマシンなど
				減	半導体製造装置、食料品加工機械、フラットパネル・ディスプレイ製造装置など
下	石油・石炭製品工業	△15.5	△1.64	増	精製及び混合原料油、ナフサ、アスファルト
				減	ガソリン、軽油、灯油など

(3) 在庫 季節調整済指数 97.8 対前月増減率 4.9% 上昇8業種、低下9業種

業 種		対前月増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目		
上	輸送機械工業	56.0	6.22	増	普通トラック、小型トラック、普通乗用車など	
				減	けん引車、大型バス	
	石油・石炭製品工業	23.4	1.34	増	ガソリン、灯油、軽油など	
				減	B・C重油、A重油、潤滑油	
	昇	生産用機械工業	11.0	0.19	増	食料品加工機械、個装・内装機械、ダイヤモンド工具
					減	マシンニングセンタ
低	化学工業	△2.7	△0.84	増	柔軟仕上げ剤、写真フィルム、エチレンなど	
				減	合成洗剤、合成ゴム、漂白剤など	
下	食料品・飲料工業	△7.5	△0.50	増	混合植物油脂、ビスケット類、水産練製品など	
				減	ビール・発泡酒、チョコレート、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)など	
下	電子部品・デバイス工業	△14.2	△0.49	増	サイリスタ	
				減	レーザダイオード、モス型半導体集積回路(CCD)、整流素子など	
下	汎用機械工業	△6.2	△0.34	増	真空ポンプ、ポンプ	
				減	汎用内燃機関、圧縮機	















令和6年5月分主要業種品目別生産高

業種	品目	単位	生産高		対前月 増減率(%)	対前年同月 増減率(%)
			前月	当月		
鉄鋼業	普通鋼鋼管	t	15,510	<b>14,249</b>	△ 8.1	△ 20.5
	鉄系鍛工品	t	6,445	<b>5,885</b>	△ 8.7	△ 3.2
非鉄金属業	ダイカスト	kg	916,063	<b>865,390</b>	△ 5.5	8.3
	伸銅製品	t	5,806	<b>6,053</b>	4.3	△ 4.8
金工製品業	缶類	t	5,044	<b>5,104</b>	1.2	11.3
	ばね	kg	3,083,764	<b>3,233,320</b>	4.8	0.7
汎用機械工業	ポンプ	kg	1,025,842	<b>971,663</b>	△ 5.3	△ 1.6
	油圧機器	千円	3,669,088	<b>4,111,421</b>	12.1	3.9
	自動調整弁	kg	634,172	<b>513,585</b>	△ 19.0	△ 7.9
生産用機械工業	個装・内装機械	百万円	859	<b>715</b>	△ 16.8	△ 37.5
	金型	kg	659,841	<b>368,744</b>	△ 44.1	△ 4.8
	ダイヤモンド工具	千円	454,065	<b>453,247</b>	△ 0.2	11.5
	半導体製造装置	百万円	20,073	<b>11,325</b>	△ 43.6	△ 71.0
業工務用機械業	精密測定機	台	3,569	<b>3,552</b>	△ 0.5	△ 31.7
	環境計測機器	台	173	<b>188</b>	8.7	△ 26.8
電子部品工業	抵抗器	百万円	412	<b>358</b>	△ 13.1	△ 31.7
	電子回路基板	百万円	1,739	<b>1,814</b>	4.3	△ 5.6
	電子回路実装基板	千個	90,172	<b>88,608</b>	△ 1.7	32.0
電気機械工業	交流電動機	百万円	1,740	<b>2,123</b>	22.0	30.4
	その他の電子応用装置	百万円	1,164	<b>1,245</b>	7.0	△ 7.0
	電気測定器	百万円	601	<b>695</b>	15.6	△ 9.3
情報通信業	放送・通信装置	台	3,250	<b>3,467</b>	6.7	X
	無線応用装置	百万円	9,081	<b>8,175</b>	△ 10.0	X

業種	品目	単位	生産高		対前月 増減率(%)	対前年同月 増減率(%)
			前月	当月		
輸送機械工業	乗用車・バス・トラック	台	34,437	<b>32,270</b>	△ 6.3	1.9
	特装ボデー	台	5,170	<b>5,117</b>	△ 1.0	△ 2.2
	エンジン（自動車用）	台	44,203	<b>42,257</b>	△ 4.4	△ 4.1
	自動車機関部品	百万円	1,610	<b>1,552</b>	△ 3.6	8.6
	シャシー・車体部品	百万円	5,997	<b>5,881</b>	△ 1.9	6.3
化学工業	合成ゴム	t	10,182	<b>17,867</b>	75.5	32.0
	炭酸ガス	t	42,588	<b>43,500</b>	2.1	20.9
	酸素	千m3	14,006	<b>19,892</b>	42.0	△ 53.3
	界面活性剤	t	11,843	<b>15,800</b>	33.4	△ 2.1
	化粧品	千円	20,613,349	<b>19,492,282</b>	△ 5.4	15.6
	合成樹脂塗料	t	5,873	<b>5,395</b>	△ 8.1	0.6
石油・石炭製品業	軽油	k1	259,220	<b>187,572</b>	△ 27.6	△ 55.6
	A重油	k1	65,574	<b>47,424</b>	△ 27.7	X
	精製及び混合原料油	k1	54,664	<b>142,683</b>	161.0	△ 26.5
	ガソリン	k1	503,317	<b>408,031</b>	△ 18.9	△ 32.7
プラスチック工業	プラスチック製機械器具部品	t	1,036	<b>957</b>	△ 7.6	X
	プラスチック製フィルム・シート	t	750	<b>745</b>	△ 0.7	△ 5.1
食料品・飲料工業	牛乳	k1	22,015	<b>23,528</b>	6.9	△ 0.7
	菓子パン	千円	4,981	<b>4,944</b>	△ 0.7	1.4
	チョコレート	t	3,754	<b>2,849</b>	△ 24.1	△ 2.6
	清涼飲料（炭酸飲料除く）	k1	124,458	<b>131,036</b>	5.3	13.2

(注) 対前月増減率、対前年同月増減率は、現時点の事業所と対応しています。

# 利 用 上 の 注 意

## 1 基準年次

指数の基準年次は、令和2年です。

## 2 採用品目等

生産指数及び出荷指数（生産者出荷指数）の採用品目は229品目、在庫指数（生産者製品在庫指数）及び在庫率指数（生産者製品在庫率指数）は136品目です。なお、採用品目数が同一でないため、生産、出荷の動きが在庫、在庫率の動きと連動しない場合があります。

## 3 ウェイト

生産指数、出荷指数及び在庫指数・在庫率指数のウェイトは、それぞれ基準年次の付加価値額、生産者出荷額及び生産者製品在庫額の製造工業に対する各品目の1万分比です。

## 4 指数の算出

基準時ウェイトで採用品目を加重平均するラスパイレソ算式により算出します。

$$\text{総合指数} = \frac{\left[ \frac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量}} \times \text{基準時ウェイト} \right] \text{の総和}}{\text{基準時のウェイトの総和}} \times 100$$

## 5 季節調整

季節調整とは、1年を周期とする季節変動要素（社会的慣習、制度、気象条件等）を除去することをいいます。

本県では、センサス局法X-12-ARIMAを用いて算出した季節指数により季節調整を行っています。

## 6 寄与度

総合指数の対前月増減に対して、個々の品目、業種がどの程度、全体に影響を与えたかを表したものです。

## 7 資料出所

- ・経済産業省生産動態統計調査（基幹統計）
- ・神奈川県工業生産統計調査（県指定統計第1号）
- ・国土交通省鉄道車両等生産動態統計調査（基幹統計）
- ・国土交通省造船造機統計調査（基幹統計）
- ・厚生労働省薬事工業生産動態統計調査（基幹統計）
- ・農林水産省牛乳製品統計調査（基幹統計）

## 8 記号

「-」は該当のないもの

「0」は単位に満たないもの

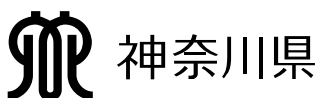
「X」は数値が秘匿されているもの

「r」は前回公表された数値のうち修正されたもの

「△」は比較減を表すもの

◎ 品目別原指数のデータを当センターでの閲覧及びインターネットで提供していますので、ご利用ください。

※ 当月分の数値は推計値を含む速報値であり、後日公表する数値と相違することがあります。



神奈川県

統計センター 企画分析課

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター5階 〒221-0835

電話(045)312-1121(代表) 内線2520~2523

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc50/kogyo/shisuu/shisumonthly.html>